

院内トリアージ実施体制加算の算定について

当院の救急外来では、緊急性や重症度を速やかに判断し、緊急性の高い患者さんを優先的に診察しています。また、院内トリアージ実施施設として、休日および夜間に受診された患者様（救急車等で搬送された場合を除く）に対して、院内トリアージ実施体制加算を算定しております。診察順が前後する場合がございますので、ご了承くださいますようお願い申し上げます。

●救急診療を優先すべき重症患者の鑑定基準（JTAS 基準に準拠）

レベルⅠ 蘇生（Blue）	直ちに診療・治療が必要	心停止・重症外傷・痙攣持続 高度な意識障害 重篤な呼吸障害 など	治療の継続
レベルⅡ 緊急（Red）	10 分以内に診察が必要	心原性胸痛・激しい頭痛、腹痛 中等度の意識障害 抑うつ、自傷行為 など	15 分毎の 再評価
レベルⅢ 準緊急（Yellow）	30 分以内に診察が必要	症状のない高血圧 痙攣後の状態（意識は回復） 変形のある四肢外傷 中等度の頭痛、腹痛・活動期分娩など	30 分毎の 再評価
レベルⅣ 低緊急（Green）	1 時間以内に治療が必要	尿路感染症・縫合を必要とする 創傷（止血済み）・不穏状態 など	1 時間毎の 再評価
レベルⅤ 非緊急（White）	2 時間以内に診察	軽度のアレルギー反応 縫合を要さない外傷 処方、検査希望 など	2 時間毎の 再評価

医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺未来医療病院

病院長 渡辺 平太郎